

1. 件名「新規制基準適合性審査の進め方に係る意見交換（東海第二（42）」

2. 日時：平成29年4月10日 17時25分～17時50分

3. 場所：原子力規制庁 7階C会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

山口安全管理調査官、金子管理官補佐、大塚安全審査官、近田安全審査官、皆川安全審査官、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：福山執行役員（発電管理室室長（許認可担当））

他5名

5. 要旨

（1）東海第二発電所の設置許可基準規則等への適合性のうち「2.1 大規模損壊」における使用済燃料乾式貯蔵施設の考え方について説明があった。

（2）原子力規制庁から、本日のヒアリングを踏まえて、さらに課題の検討を行うよう指摘した。

（3）日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：東海第二発電所 使用済燃料乾式貯蔵設備に係る審査資料の記載について